



2025 年 10 月 22 日
Stellantis ジャパン株式会社

Stellantis 社 米国事業拡大に向けて 130 億ドルを投資へ

- 今後 4 年間で米国内の生産能力 50%の拡大を狙い、新型車 5 モデルの生産実施と 19 の製品施策を実施
- イリノイ、オハイオ、ミシガン、インディアナ各州の工場で 5 千人以上の新規雇用を創出
- 米国における長年の事業史において最大規模の一括投資

2025 年 10 月 14 日、ミシガン州オーバーンヒルズ発 — Stellantis 社は、米国市場での事業拡大と同国内生産体制の強化に向け、今後 4 年間で総額 130 億ドル（以下全て USD）を投資する計画を発表しました。この投資は、同社事業の米国における長年の歴史の中で最大規模のものであり、同社の有する複数のブランドで 5 車種の新型車の製造実施を見込むほか、新型 4 気筒エンジンの生産、そしてイリノイ州・オハイオ州・ミシガン州・インディアナ州の工場において計 5,000 人以上の新規雇用を創出する予定です。

この投資により、Stellantis 社の米国での生産能力は現行比で 50%の増加、そして 2029 年までに全米の組立工場で 19 の製品施策とパワートレインの刷新も予定されています。

Stellantis CEO 兼北米地域の COO であるアントニオ・フィローザは次のように述べています。

「今回の投資は、当社史上最大の規模であり、米国での成長を加速させるとともに、製造拠点の強化、そして各拠点に新たな雇用を創出します。今後の 100 年を見据え、お客様を中心に据えた戦略を展開し、より多様な車種、より幅広い選択肢を提供します。米国での成長加速は、私が就任した初日からの最優先事項でした。米国での成功は、Stellantis 社全体の競争力強化にもつながります。」

各工場への投資

イリノイ州

ベルビディア組立工場の再稼働に向けて 6 億ドル以上を投資します。2027 年の生産開始を目指し、米国市場向けのジープ Cherokee および Compass の生産を拡大。約 3,300 人の新規雇用を見込みます。

オハイオ州

約 4 億ドルを投じて、ベルビディア工場での生産が予定されていた新型ミッドサイズトラックをトレド組立工場に移管します。それらはジープ Wrangler および Gladiator と並行して生産され、約 900 人の雇用創出を見込み、生産開始は 2028 年を予定します。また、2025 年 1 月に発表したトレド工場への追加投資も継続し、Wrangler および Gladiator の製品技術強

化や、トレド機械加工工場での生産体制を強化します。

ミシガン州

ウォーレントラック組立工場に約1億ドルを投資し、新しいレンジエクステンダーEV(発電のための小型エンジンを搭載した電気自動車)と、内燃機関搭載の大型 SUV を 2028 年より生産を開始します。現在 Wagoneer および Grand Wagoneer を生産している同工場に約 900 人の新規雇用を創出予定です。また、デトロイト組立工場（ジェファーソン）には1億3,000万ドルを投資し、次世代 Dodge Durango の生産準備を進めます。生産開始は2029 年を予定します。

インディアナ州

2025 年 1 月の発表内容を継続し、ココモの複数生産拠点における新型 4 気筒エンジン「GMET4 EVO」の生産に向けて1億ドル以上を追加投資します。2026 年より生産開始予定で、100 人以上の新規雇用を見込みます。

※ 当リリースに記載された各種投資は、米国の州および地方自治体との開発支援策に関する協議が整い、正式な承認が得られることを前提としています。

※ 当リリースは、ミシガン州 オーバーンヒルズにて 2025 年 10 月 14 日に発行されたプレスリリースの抄訳です。

以上

本国プレスサイト：<https://www.media.stellantis.com/em-en/press>

問い合わせ先：

Kaileen CONNELLY +1 248-428-5168 kaileen.connelly@stellantis.com

Jodi TINSON +1 586-219-0677 jodi.tinson@stellantis.com

Fernão SILVEIRA +31 6 43 25 43 41 fernao.silveira@stellantis.com